RAIDEN 駆動系

藤井祐介

平成 15 年 3 月 17 日

1. まず雷電が真空になっていることを確認します。真空でないと散乱槽についている帯がずれてしまいます。
2. ビームライン上流のバルブが閉まっていることを確認します。
3. W 実験室北側、補助電源の裏あたりに、雷電の主電源 (真空系と同一) があるので ON にします。
4. 雷電上の駆動操作盤で、キーが刺さったままの状態になっているので ON に倒します。
5. モーターボタンを押します。雷電駆動系のモーターが回っている音がします。
6. 向きのボタンを押します。左散乱に対して FORWARD は角度が小さくなり、BACKWARD は角度が大きくなる方向へ回転します。ボタンを押すと低速で動き始めます。
7. 速く動かしたい場合には高速ボタンを押してください。いくつか電球の切れているボタンもあるので注意してください。
8. 止めるときは停止ボタンを押します。
9. 最後にキーを OFF に倒します。